

医療関係者 各位

沢井製薬株式会社
大阪市淀川区宮原5丁目2-30

「医療用医薬品の供給不足に係る対応について」(別添1)の 弊社製品の供給状況について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、厚生労働省から「医療用医薬品の供給不足に係る対応について」(令和3年12月10日付 医政経発1210 第1号) <<https://www.mhlw.go.jp/content/10807000/000869891.pdf>>が発出されておりますが、別添1に示された成分・規格のうち、弊社該当製品の供給状況について下記分類(2022年4月12日付 日薬連発第297号)に従い表示いたしましたのでご案内申し上げます。

<[『「医療用医薬品の供給不足に係る対応について\(別添1\)」弊社製品供給状況』はこちら。](#)>

医薬品の供給につきましては、多大なるご迷惑をお掛けしておりますことを心よりお詫び申し上げます。限定出荷・出荷停止中の製品につきましては一日も早く解除すべく、引き続き鋭意努力をしておりますので、これからも変わらぬご厚情を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

【出荷量の状況】

- A. 出荷量通常 : これまで*の自社出荷量又は予定出荷量の概ね100%以上の出荷状況
- B. 出荷量減少 : これまで*の自社出荷量又は予定出荷量の概ね80%以上100%未満の出荷状況
- C. 出荷量支障 : これまで*の自社出荷量又は予定出荷量の概ね80%未満の出荷状況
- D. 出荷停止 : 市場に出荷していない状況

※「これまで」: 2020年9月時点

【製造販売業者の対応状況】

- ① 通常出荷: 全ての受注に対応できている、又は十分な在庫量が確保できている状況
- ② 限定出荷(自社の事情): 自社の事情により、全て受注に対応できない状況
- ③ 限定出荷(他社品の影響): 他社品の影響等にて、全ての受注に対応できない状況
- ④ 限定出荷(その他): その他の理由にて、全ての受注に対応できない状況

<問い合わせ先>

沢井製薬株式会社 医薬品情報センター

フリーダイヤル 0120-381-999

以上